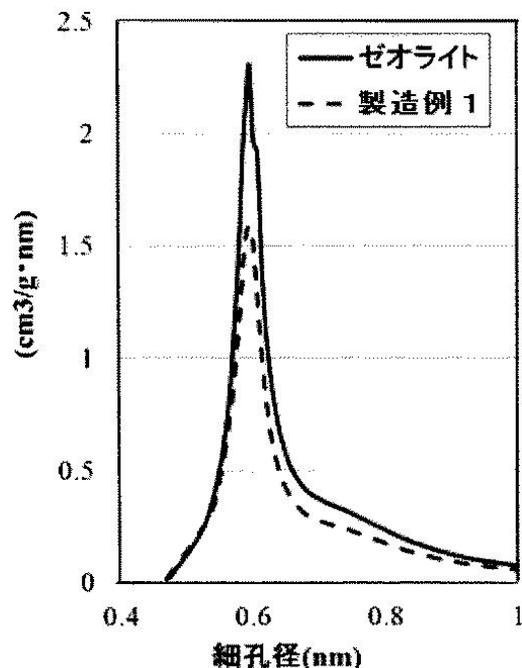


発明の名称	炭化水素液体燃料の製造方法		
出願人/権利人	株式会社レボインターナショナル	発明者	傳 慶一、東 裕一郎、荘所 大策
出願日	平成29年1月31日	出願番号	2018-520347
公開番号	WO2017/208497	特許番号	6650031
法的状態	登録中		

代表図



触媒Aとゼオライトの細孔の分布

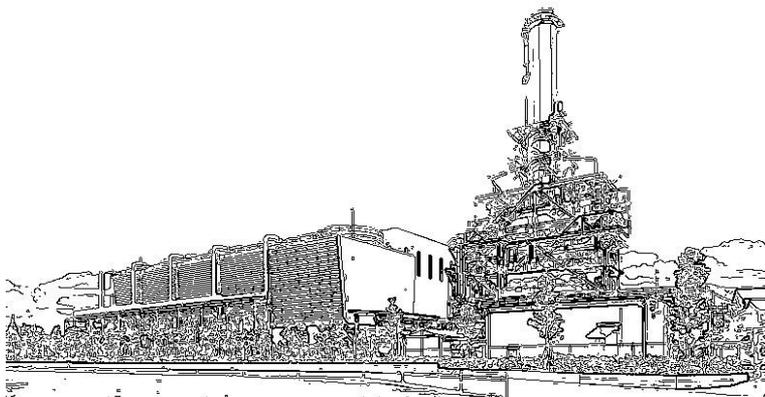
発明の概要

原料油中の炭化水素等を接触水素化分解して得られる液体燃料として優れた炭化水素液体燃料

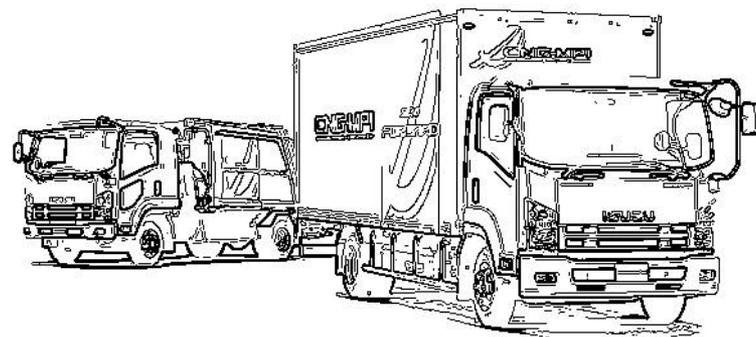
特徴

本発明の炭化水素液体燃料は、軽油相当の燃料又は灯油相当の燃料として用いられる。原料油、例えば油脂類・バイオマス乾留油・石油中の炭化水素等を接触水素化分解して得られる。低温流動性・耐酸化性を有し、液体燃料として優れている。各種の炭化水素液体燃料の原料を、新規に工夫された触媒の存在下、常圧ないし1.0MPa以下の低圧で接触水素化分解を行うことで、灯油あるいは軽油相当の液体燃料を経済的に製造できる。得られた炭化水素液体燃料は、沸点や炭素数の観点から軽油又は灯油に相当する炭化水素の混合物であり、燃料としての価値が高い。

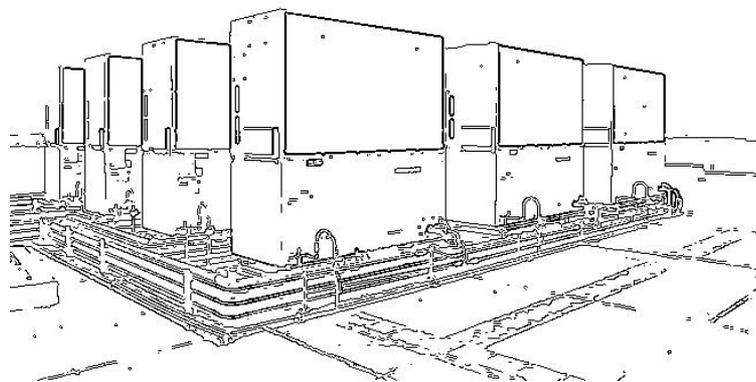
応用の可能性



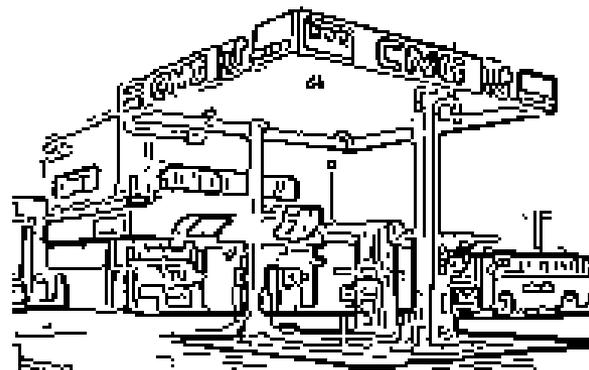
火力発電施設



商用車



ボイラー



燃料スタンド

など

応用の可能性

- ・火力発電施設
- ・ボイラー
- ・商用車
- ・燃料スタンド
など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・東京電力ホールディングス株式会社
- ・関西電力株式会社
- ・中部電力株式会社
- ・中国電力株式会社
- ・四国電力株式会社
- ・株式会社高尾鉄工所
- ・株式会社丸金佐藤造船鉄工所
- ・株式会社タクマ
- ・いすゞ自動車株式会社
- ・日野自動車株式会社
- ・三菱ふそうトラック・バス株式会社
- ・出光興産株式会社
- ・JXTGホールディングス株式会社
- ・コスモ石油株式会社
など

株式会社レボインターナショナルの本発明に関する最新動向

- ・株式会社レボインターナショナルのホームページには、本件特許に関連する情報が掲載されている(<https://www.e-revo.jp/c-fuel-%e8%a3%bd%e9%80%a0%e6%8a%80%e8%a1%93%e3%83%bb%e8%a8%ad%e5%82%99/>)。